

経営体の概要

- ・所在地：徳島県阿波市
- ・経営体名：スマート園芸研究会
- ・栽培作物・作付面積：施設トマト・4.4ha
- ・会員数：18経営体（令和6年3月現在）

導入技術

- ・Co2局所施用装置（(株)誠和。製）
 - ・多段サーモ暖房機（ネポン(株)製）
 - ・自動換気装置（日本オペレーター(株)製）
 - ・日射比例式灌水制御盤（(株)ニッポー製）
 - ・複合環境制御装置（三基計装(株)製）
- 環境制御データと機器を自動連結し、ハウス内環境を最適化

導入経緯

- 徳島県の施設トマトは、阿波市を中心に生産者・経営面積が増加しており、県産トマトを周年安定供給していくためには、生産技術のさらなる底上げが課題であった。
- そこで県は令和2年度から「施設園芸アカデミー」を開講し、生産者の環境制御技術の習得を促すとともに、ハウスのスマート化に資する機器の導入を図った。

取組の特徴・効果

- 施設園芸アカデミーにて環境制御技術を習得した上で、必要な被制御機器を導入することで、効果的に収量や秀品率の向上を図ることができた。（R4 15経営体）
（R2）平均 収量16.1kg/10a、秀品率73.0%
（R4）平均 収量17.1kg/10a、秀品率74.3%
- 既存施設を活用した環境制御技術の導入モデルとなることで、県下各地域で環境制御に取り組む生産者の増加に繋がった。
（R2→R5）34経営体増加
- 今後、本県アグリチャレンジコース施設園芸スマート技術講座（旧施設園芸アカデミー）を活用し、環境制御技術等のスマート技術の研鑽と施設整備により、さらなるコスト削減、収益増を図っていく予定。



Co2局所施用装置

環境センサー

灌水制御盤

日射センサー

多段サーモ暖房機

環境モニタリング装置

施設園芸アカデミー受講の様子

環境データ